

里親月間企画

知ってみよう、



里親のこと



2026. 10.10 (土) 14:00-15:00

マルタス1F オープンラウンジ (白壁前)

申込方法：自由参加 / 参加費：無料



10月の里親月間に合わせて、里親制度についてたくさんの方に知っていただくための説明会と、里親をテーマにした絵本の読み聞かせを開催します。

さまざまな事情により、家庭で暮らすことができない子どもたちをご家庭に迎え入れ、深い愛情と理解をもって育ててくれる方を「里親」と言います。「里親ってどんな制度?」「自分にもできることはあるのかな?」そんな方向に向けた、どなたでも参加できるイベントです。

▼下記期間で里親月間の展示も実施しています

展示期間 10/1 (木) ~10/30 (金)

マルタス1F

白壁前展示コーナー

マルタス1F

市民展示コーナー



「里親ってどんな制度?」「自分にもできることがあるのかな?」そんな素朴な疑問から、里親について知るきっかけとなる展示です。里親制度は、特別な誰かだけが関わるものではなく、地域みんなで子どもたちの成長を支える大切な仕組みのひとつです。里親に関する絵本や資料を通して、制度のことや子どもたちを取り巻く環境について楽しく学び、理解を深める場をつくりまします。“知ること”から始まる小さな一歩が、子どもたちの安心できる未来につながります。

であってかぞく



文：NOA / 絵：むなかたみゆき・NOA・MARIN

さまざまな事情により、家庭で暮らすことが難しい子ども達がいます。里親制度は、そうした子ども達を家庭に迎え入れ、安心できる環境の中で成長を支える制度です。里親になることだけではなく、里親制度を知ること、子ども達のことを考えることも支援の第一歩です。絵本『であってかぞく』は、特別養子縁組をした家庭で暮らす当時8歳のNOA（ノア）さんがストーリーを考え、家族と一緒に作り上げた絵本です。『であってかぞく』の絵本をきっかけに、子どもの居場所と家族のかたちについて、一緒に考えてみませんか。

主催：社会福祉法人四恩の里 里親センターおむすび

共催：丸亀市市民交流活動センター マルタス

お問い合わせ先：0877-24-8877 (丸亀市市民交流活動センター マルタス)